歌誌　黄雞終刊号「わが思い出の一首」＆コメント（エピソード）

詠草：

佐藤幹夫選　寺の秋茶会の前の挨拶は仏縁地縁の訛り溢れて

コメント（エピソード）：

山形歌会在籍中（平成２９年～令和２年）に歌会に提出し、その後にやましん歌壇に投稿して掲載された詠草が十数首あります。それらの中から佐藤幹夫先生に選歌いただいた一首を選びました。この詠草は写真短歌作品の中の短歌ですが、単独の短歌として歌壇に投稿したものです。写真短歌の中の短歌はとかく写真の説明になりがちですが、単独でも自立して読み手の評価に耐えるよう如何に推敲できるか苦心しているところです。